

— 品質改善で環境が良くなる儲けも増える —
2017年度より『環境理念・環境方針』を見直します！

環境理念・環境方針をなぜ見直すのでしょうか。

■規格改正（ISO14001:2015）により要求事項が変わりました。

環境パフォーマンスを向上させるために、改正規格では環境方針に、新たに次の内容を盛り込むことを要求しています。

1. 順守義務には法的要求事項だけでなく、顧客や近隣住民との約束を含む。
この順守義務を会社としてどのように達成するのかを含むこと。
2. 各部門が環境目標を設定する際に考慮しなくてはならない内容を含むこと。
3. 会社の実態(活動、製品・サービスの性質、規模など)に対し適切であること。
4. 環境保護は事業活動全体から生じる危害及び劣化からの保護も含むこと。
(汚染予防、気候変動の緩和、持続可能な資源利用、生物多様性及び生態系保護等)
5. 環境マネジメントシステムの継続的改善を含むこと。

■我々は『事業活動の改善で環境に貢献すること』を明確にしました。

CF事業部：素材を無駄なく利用でき、加工速度が非常に速い冷間鍛造技術
 AP事業部：衝立工法など、どこにも負けない同時5軸加工による高速切削技術

これらの独自技術により産み出される“環境負荷の少ないアイコク製品”を拡販することで世の中の環境改善に貢献していきます。更に品質を良くし、生産効率を上げることで環境パフォーマンスを向上させ、結果、儲けにもつなげていきます。

アルファ社史“夢”に掲げる「祖父江の地で事業活動が続けること」も重要です。そのために私達は法令や顧客・近隣との約束事はきちんと守り、環境保護として河川の汚染を絶対に防止します。

『今までも、これからも、私達は事業活動を改善し、環境に貢献し続ける』
 これが新環境方針に込められた思いです。

回覧確認欄



<環境理念>

10年後も50年後も、この祖父江の地で胸を張って事業活動を続け、世の中の環境改善に貢献します。そのために、「お金の顔」（利益）と「人間の顔」（主体性）を大きくすると同時に、「地球の顔」（環境）を守ることに取り組みます。

<環境方針>

1. 「地球の顔」を守る順守義務の達成
法令順守はもとより、行政、顧客、近隣・地域の人達とのコミュニケーションを大切にし、約束をきちんと守り、社会と共生した活動を進めます。
2. 「地球の顔」を守る品質と生産効率の改善
品質の良い製品を”創る”と同時に、エネルギーは必要以上に使用せず、生産効率改善で無駄を無くします。
3. 「地球の顔」を守る技術開発と市場開拓
環境負荷の少ない冷間鍛造技術・高速切削技術の開発と、その技術力で産み出される高付加価値製品を拡販する市場開拓に努めます。
4. 「地球の顔」を守る環境保護
排水に影響を与える設備・工程等を重点管理し、河川の汚染予防に努めます。
5. パートナーのレベルアップ
パートナーの一人ひとりが「地球の顔」の重要性を認識して、本方針達成のために目標を立て、計画的に活動し、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

制定 2002年 6月 11日
 改定 2016年 11月 28日